

松阪市消防団員用防火服・防火ヘルメット 別紙仕様書

1. 目 的

この別紙仕様書は松阪市消防団が購入する消防団員用防火服・防火ヘルメットについて必要な事項を定める

2. 概 要

- 1) この防火服は外衣と中衣の二重構造とし、コート型とする。使用繊維については難燃繊維・難燃ポリノジック等を使用し、中衣は高断熱性と透質防水性とを備えた難燃生地を使用し長袖タイプとする。
また、補助材料として、肩部等にはメタ系アラミド・パラ系アラミド繊維を使用すること。
アラミド繊維特有の紫外線・洗濯等、色落ちの軽減を確保すること。
外衣の撥水・撥油・防汚制能に対する撥水剤又はフッ素系樹脂加工剤を施すこと。
- 2) ヘルメットは労働安全衛生法【昭和 47 年法律第 57 号】第 42 条の規定に基づく保護帽の規格【昭和 50 年 9 月 8 日労働省告示第 66 号】に適合するものであることとする。
- 3) 当案件について防火服・防火ヘルメットについてはメーカー指定をする。

防火服・・・・・・・・・(株)イマジョー (T・I・X・S)	C 7 5 2 2
防火ヘルメット・・・北川工業株式会社	F D - 1

3. 防火服の仕様

- 1) 背文字入れ
 - ・背上部に「松阪市消防団」と反射文字を表示すること
 - ・色・書体・大きさについては、落札後に松阪市消防団事務局（以下「事務局」）と打ち合わせを行うこととする。
- 2) 分団識別標示章

- ・分団識別標示章が取り外し出来るようにマジックテープ仕様とし、左腕に縫いつける。
- ・所属分団名、数量落札後については落札後に事務局が決定し報告する。また、生地、文字等については、落札後に事務局と打ち合わせを行うこととする。但し、生地は、消火作業等により変形、変質しないものとする。

3) 防火服の寸法

- ・サイズはメーカー寸法に基づく、M・L・LL・3L等による。各サイズ別の購入数については、落札後に事務局が決定し報告する。

4) 標示布

- ・氏名、所属、取扱い、洗濯方法等の標示布については、標準の指定位置に取り付けることとする。

5) 付属品

- ・対象の防火服に適合するベルトとする。

6) ポケット

- ・両胸にポケットをつけること。

4. 防火ヘルメットの仕様

1) 記章・脇文字

(ア) 記章はスコッチマークタイプで団マーク（大）

(イ) 脇文字は帽体両側面に「松阪市消防団」と入れる。

ただしデザイン・色・文字サイズ等は落札後に事務局と協議する。

2) 掛け具

後部に掛け金具を取り付けること。

3) 付属品

しころが付属していること。

5. その他

- ・納品については、使用可能な状態で納入することとする。
- ・保証期間については、メーカーが公表した期間とし、取扱い不注意以外での不都合と判断される障害が発生した場合は、速やかに無償修理又は交換を行うこと。
- ・仕様書に示されていない事項であっても、当然必要と認められる事項については落札業者側にて対処すること。
- ・文字入れ等は参考図を参照すること。

参考図

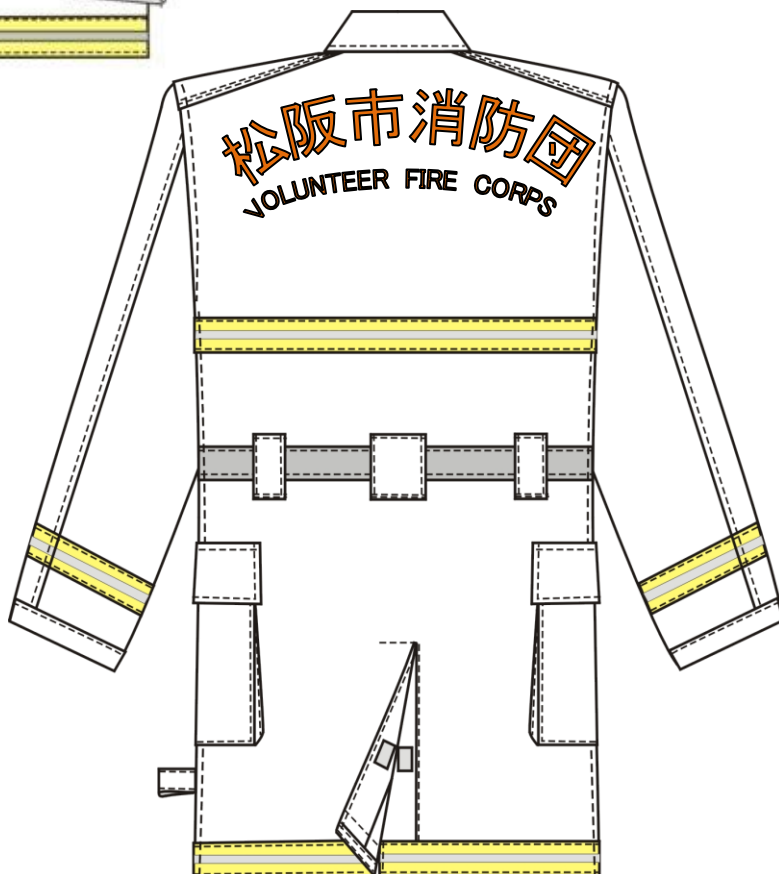
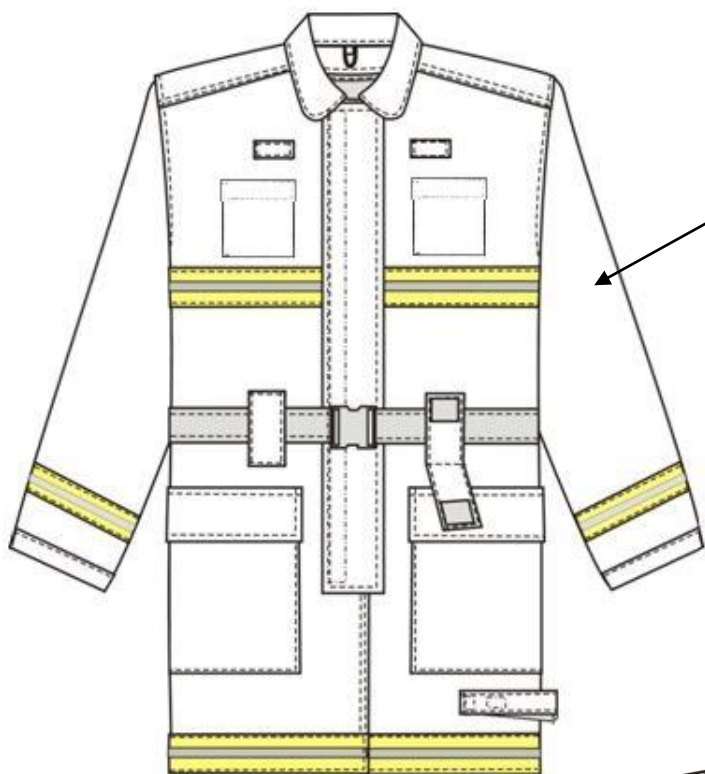
防火服

分団識別標示章 (例)

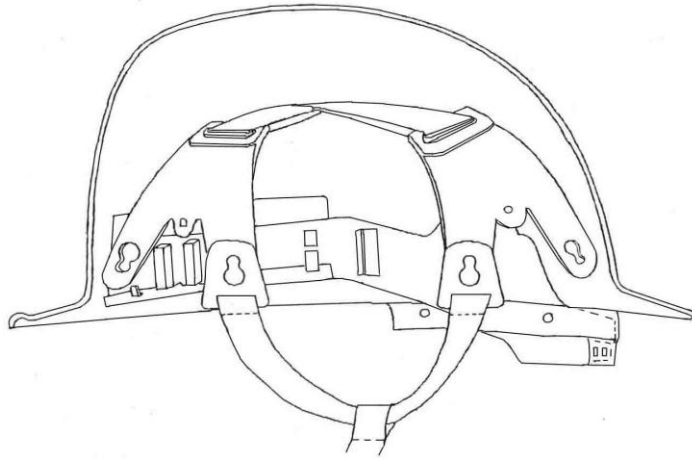
方面団名
分団名

松 阪
城 東

マジックテープにて
脱着できること



防火ヘルメット



(しころ)

